JHL NEWS

No. 7
2009年10月19日
●発行●
日本ハンドボールリーグ委員会
委員長・高村 誠一
東京都渋谷区神南1-1-1
電話　03-3481-2494

全勝・北國に土！ 大同は開幕5連勝!!

～第34回日本ハンドボールリーグ・第6週～

第34回日本ハンドボールリーグ第６週は10月17、18日に男女各３試合が行われ、男子では開幕から連勝を続ける大同特殊鋼が北陸電力に快勝した一方で、第２クールに突入した女子は、ここまで５戦全勝で首位を快走していた北國銀行が２位のソニーセミコンダクタ九州に23－31と苦杯をなめた。

男子の大同－北電戦は前半５分を過ぎたあたりから大同の３：２：１ディフェンスに苦しむ北電に対し、大同はスピードあふれるプレーで得点を重ね、23分には白のダブルスカイも決まり、前半を16－９で折り返した。後半は北電・神田の得点で始まり、一進一退の攻防が展開されたが、中盤以降、北電に退場者が重なるなどして再び大同がペースアップ。そのままリズムに乗った大同が36－23で勝利を収めた。

１点を争う大接戦となったトヨタ車体－湧永製薬戦は、車体がＧＫ坪根の好守と新鋭・銘苅らの活躍で先行すると、湧永も古家、東長濱、山中で応戦、前半を15－15の同点で終えた。後半に入って湧永が東長濱のロングシュートで連続得点を奪いリードしたのに対し、車体は銘苅の連打などで盛り返し、14分からの５点連取で優位に立った。さらに車体は崎前の連続得点に高智の強打をからめて残り５分30－27と３点リード。その直後、湧永は東長濱が退場して苦しい状況となり、車体も髙木が退場するがＧＫ坪根の好セーブもあり、32－30で車体が接戦を制した。

女子の首位決戦となった石川の北國－ソニー戦は、堅い守りからの速攻で３連続得点を奪った北國が好スタートを切ったが、その後、北國のセットプレーの乱れに乗じたソニーがミドルシュートや速攻で２点を返した。中盤は、両チームともに流れが止まり、お互いのミスから速攻に持ち込むものの両ＧＫの守備に阻まれ、なかなか得点ペースが上がらなかった。それでも北國がセットオフェンスで得た７ｍスローを得点につなげ、12－10と２点リードで前半終了。後半に入るとソニーが郭を中心にサイド、両45度とセットオフェンスで加点し、開始５分には15－14と逆転に成功すると、その後もソニーは的確なパスワークで北國ディフェンスを揺さぶり、サイドで勝負をかけて優位をキープした。北國もこの試合で通算500得点を達成した上町の高い打点からのシュートで17分に20－20と同点に並んだが、このあとテクニカルミスが続いてソニーの連続失点を許し、21分21－25と苦しい展開を強いられた。終盤に入るとさらに勢いに乗ったソニーが動きの鈍った北國ディフェンスを長野、郭、高栖らで次々と破り、23分からの５連打で一気に勝負を決めた。

三重バイオレットアイリス－広島メイプルレッズ戦は、三重が相手の３：２：１ディフェンスに対し、ポストからの得点を狙うが、広島の堅い守りとＧＫの好セーブにより得点を重ねることができない。一方の広島も三重の６：０ディフェンスに対し、植垣、李のミドルシュートを中心に攻めるが、三重・ＧＫ浅井の好守もあり、思うように加点できず、結局前半は両チームとも８得点のロースコアで終了。後半に入って三重は橋本らの４連打で混戦を抜け出し、李がベンチに退いて攻撃の決め手を欠く広島をリードし、中盤以降も橋本、桂らの活躍で２勝目をマークした。なお広島・堂面が通算100本目の７ｍスロー阻止を達成した。　（２ページに続く）

㊤北國銀行の連勝にストップをかけたソニーセミコンダクタ九州・長野㊦湧永製薬に競り勝って３勝目をマークしたトヨタ車体・銘苅

第７週の日程

10月24日(土)	愛　知	豊田合成(株)健康管理センター(JR東海道線稲沢駅徒歩15分)	14:00～	(男)	豊田合成	× トヨタ紡織九州
		知立市福祉体育館(名鉄名古屋本線知立駅徒歩10分)	13:00～	(女)	ＨＣ名古屋	× 三重バイオレットアイリス
			15:00～	(男)	トヨタ車体	× 琉球コラソン
	広　島	東区スポーツセンター(アストラムライン線牛田駅徒歩2分)	14:00～	(女)	広島メイプルレッズ	× 北國銀行
			16:00～	(男)	湧永製薬	× 大崎電気
	熊　本	熊本県立総合体育館(JR鹿児島本線上熊本駅徒歩5分)	14:00～	(女)	オムロン	× ソニーセミコンダクタ九州
10月25日(日)	福　井	北陸電力福井体育館フレア(えちぜん鉄道「観音町」下車徒歩5分)	13:00～	(男)	北陸電力	× 琉球コラソン

大崎電気・東

大崎・オムロンが順当勝ち

10月17日、千葉で行われた男子・大崎電気－豊田合成の対戦は、互いに２点ずつを取り合った後の開始４分から、大崎が岩永の速攻などで３連取。早くも抜け出しにかかった大崎に対し、合成も速攻に持ち込むなどしてチャンスをつかんだものの大崎ＧＫ・東の好守に阻まれて追撃態勢に入れない。逆に大崎は堅いディフェンスから前田、小澤らの速攻につなげてリードを広げていった。前半19分、12－４と大崎８点リードの場面から、合成は中村、森光、今村の３連打で点差を詰めるなど、随所で持ち味を発揮したが、地力に優る大崎の優位は不動。後半、さらに得点ペースを上げた大崎が大量43得点を奪って、３勝目をマークした。

同日、愛知での女子・ＨＣ名古屋－オムロンは、勝連の速攻、藤井の７ｍスローで連取発進したオムロンが、強固なディフェンスで名古屋を圧倒。前半10分、９－２と序盤の主導権をつかんだオムロンは、さらにペースを上げて、20－７と13点リードで前半を折り返した。劣勢から何とか活路を見出したい名古屋は、ポジションチェンジやダブルポストでの攻撃を試みたものの、シュートをオムロンＧＫ・藤間に阻まれ、流れを引き寄せられないまま。14本中13本のシュートを決めた藤井ら主力はもちろん、勝連、石立ら若手も躍動したオムロンが、37－14と名古屋を寄せつけずに今シーズン４勝目をつかんだ。

次週の第７週は熊本、愛知、広島などで男子４試合、女子３試合が行われる。男子では大同を追う湧永と大崎が広島で、女子でもオムロンとソニーが熊本で激突と、上位陣の直接対決に注目が集まる。

◆ 10月17日（土） 男 子
千葉・市川市塩浜市民体育館

大崎電気 3勝1分0敗 43（17－9 / 26－9）18 豊田合成 0勝2分3敗

	7/ 8	小 澤	榊 原	1/ 1	
1/1	4/ 6	前 田	原	0/ 1	
1/1	10/17	豊 田	黒 木	0/ 1	
	2/ 2	望 月	大 橋	0/ 1	
	3/ 4	永 島	桶 谷	0/ 2	
	3/ 3	太 田	加 藤	0/ 0	
	1/ 1	横 地	中 島	3/ 7	
〈2/2〉	K	東	森 光	2/ 3	0/2
	0/ 1	森	藤 田	K	
	6/ 7	岩 永	今 村	6/15	
	K	石 原	中 村	2/ 5	
	0/ 1	秋 山	芳 仲	2/ 5	
	2/ 5	内 田	藤 堂	K	〈0/2〉
	3/ 3	猪 妻	米 本	2/ 3	

2/2 41/58 13(FPP)7 18/44 0/2
審判（黒木龍・黒木秀） 観客 456人

◆ 10月17日（土） 男 子
愛知・東海市民体育館

大同特殊鋼 5勝0分0敗 36（16－9 / 20－14）23 北陸電力 0勝1分5敗

	K	田 中	髙 橋	1/ 4	
	5/ 9	野 村	神 田	12/18	
2/2	6/11	末 松	落 合	8/ 9	
	1/ 1	浦 田	桜 井	0/ 0	
	1/ 4	地 引	前 田	0/ 0	
	2/ 6	岸 川	高 田	0/ 3	
	K	高 木	杉 山	1/ 3	
	3/ 4	千々波	表	0/ 0	
	1/ 1	山 城	山 原	1/ 4	
	K	東	松 岡	0/ 1	
	3/ 3	熊 谷	丸 山	K	〈0/1〉
	4/ 7	白元喆	石 塚	0/ 3	
	5/ 8	松 永	櫛 田	0/ 2	
	3/ 3	渡久川	有 江	K	〈0/1〉

2/2 34/57 4(FPP)9 23/47 0/0
審判（藤井・大熨） 観客 787人

◆ 10月17日（土） 女 子
愛知・春日井市総合体育館

オムロン 4勝0分2敗 37（20－7 / 17－7）14 ＨＣ名古屋 0勝0分6敗

〈0/2〉	K	勝 田	近 藤	K	〈2/5〉
	6/ 9	髙 田	池 田	1/ 2	
	0/ 0	巻	佐 藤	0/ 3	
5/5	8/ 9	藤 井	高橋瑛	0/ 8	
	4/10	石 立	鈴 木	0/ 0	
	2/ 5	坂 元	菅 谷	3/ 7	3/3
1/3	0/ 2	久 野	外 本	1/ 8	
	1/ 3	洪廷昊	上 野	4/ 4	
〈0/1〉	K	藤 間	高橋玲	2/ 4	
	4/ 5	勝 連	家 城	K	〈2/6〉
	3/ 3	吉田薫	秋山美	0/ 1	
1/3	1/ 3	永 田	長谷川	0/ 0	
	1/ 4	東 濱	脇 田	0/ 2	
	0/ 0	松 本			

7/11 30/53 3(FPP)9 11/39 3/3
審判（高野・長澤） 観客 652人

◆ 10月17日（土） 男 子
愛知・春日井市総合体育館

トヨタ車体 3勝0分3敗 32（15－15 / 17－15）30 湧永製薬 2勝0分2敗

〈0/1〉	K	木 下	谷 村	4/11	
	0/ 0	石 戸	木 村	0/ 0	
	0/ 0	佐々木	坂 本	3/ 5	
	4/ 8	高 智	濵 本	3/ 4	
	0/ 0	安 藤	山 中	4/ 6	
	4/ 6	藤 田	福 田	1/ 2	
	1/ 1	髙 木	佐 藤	0/ 0	
	0/ 0	北 出	名 嘉	0/ 0	
	1/ 1	小 沢	今 井	3/ 4	
	3/ 7	鶴 谷	松 村	K	〈0/3〉
〈1/1〉	K	坪 根	古 家	4/ 6	
	2/ 4	崎 前	山 口	0/ 0	
3/3	5/ 8	銘 苅	東長濱	7/16	1/2
	9/15	門 山			

3/3 29/50 9(FPP)5 29/54 1/2
審判（多田・中舘） 観客 847人

◆ 10月18日（日） 女 子
石川・小松総合体育館

ｿﾆｰｾﾐｺﾝﾀﾞｸﾀ九州 5勝0分1敗 31（10－12 / 21－11）23 北國銀行 5勝0分1敗

	K	中 島	寺 田	K	〈1/5〉
	6/12	郭惠静	鰍 場	0/ 0	
	7/12	長 野	上 町	6/12	3/3
0/1	4/10	髙 橋	宮 前	2/ 3	
	1/ 5	田 中	佐久川	1/ 3	
	0/ 0	山 田	川 井	0/ 0	
2/2	4/ 9	工 藤	中 村	1/ 3	
	0/ 0	儀 間	横 嶋	3/ 6	
	3/ 5	高 栖	野路良	1/ 2	
	0/ 0	黒 木	田 代	K	
〈0/3〉	K	飛 田	仲宗根	4/11	
	0/ 0	佐 師	井 上	0/ 0	
	0/ 0	飯 田	八十島	0/ 0	
2/2	2/ 2	東	若 松	2/ 4	

4/5 27/55 5(FPP)9 20/44 3/3
審判（池渕・檜崎） 観客 1108人

◆ 10月18日（日） 女 子
三重・四日市市中央緑地体育館

三重ﾊﾞｲｵﾚｯﾄｱｲﾘｽ 2勝0分4敗 21（8－8 / 13－7）15 広島ﾒｲﾌﾟﾙﾚｯｽﾞ 2勝0分4敗

〈0/1〉	K	浅 井	堂 面	K	〈1/4〉
	3/ 5	横 川	土 屋	0/ 0	
	4/ 6	桂	村 山	1/ 6	
	5/ 7	宮 下	河 田	0/ 0	
	1/ 2	谷 口	大 前	0/ 3	
	0/ 0	北 村	植 垣	1/ 8	1/1
	4/ 8	橋 本	李	4/ 7	
	0/ 0	野 中	栗 本	1/ 3	
	K	毛 利	伊 藤	0/ 0	
	1/ 4	星 野	五月女	2/ 4	
	0/ 0	小 川	横 田	K	
3/4	0/ 5	伊 藤	安 齋	0/ 0	
	0/ 0	島 崎	石 山	0/ 0	
			新 城	5/ 6	

3/4 18/37 8(FPP)5 14/37 1/1
審判（藤井・大熨） 観客 460人

男女個人賞レース　第6週終了

得点王

《男子》

1	門山　哲也	（トヨタ車体）	39 点	(6試合)
2	末松　　誠	（大同特殊鋼）	38 点	(5試合)
3	神田　友和	（北陸電力）	34 点	(6試合)
4	豊田　賢治	（大崎電気）	33 点	(4試合)
5	中畠　嘉之	（トヨタ紡織九州）	32 点	(5試合)
6	銘苅　　淳	（トヨタ車体）	28 点	(6試合)
7	落合　信也	（北陸電力）	25 点	(6試合)
7	今村　彰伸	（豊田合成）	25 点	(5試合)
9	呉　　相民	（トヨタ紡織九州）	24 点	(5試合)
10	武田　　享	（大同特殊鋼）	23 点	(4試合)
10	白　　元喆	（大同特殊鋼）	23 点	(5試合)
12	東長濱秀作	（湧永製薬）	22 点	(4試合)
12	高智　海吏	（トヨタ車体）	22 点	(6試合)
14	阪　　昭博	（トヨタ紡織九州）	20 点	(5試合)
14	小澤　広太	（大崎電気）	20 点	(4試合)

《女子》

1	上町　史織	（北國銀行）	61 点	(6試合)
2	郭　　惠靜	（ソニー）	42 点	(6試合)
3	植垣　暁恵	（メイプルレッズ）	39 点	(6試合)
4	横嶋かおる	（北國銀行）	37 点	(6試合)
4	髙橋　　恵	（ソニー）	37 点	(6試合)
6	藤井　紫緒	（オムロン）	33 点	(4試合)
7	伊藤亜衣美	（バイオレットアイリス）	32 点	(6試合)
8	髙栖　由香	（ソニー）	28 点	(6試合)
9	桂　裕美子	（バイオレットアイリス）	26 点	(6試合)
10	工藤　麻衣	（ソニー）	24 点	(6試合)
10	若松　里佳	（北國銀行）	24 点	(6試合)
10	髙田　裕梨	（オムロン）	24 点	(6試合)
13	菅谷　美奈	（ＨＣ名古屋）	23 点	(6試合)
14	洪　　廷昊	（オムロン）	21 点	(6試合)
14	仲宗根　彩	（北國銀行）	21 点	(6試合)

フィールド得点賞

1	門山　哲也	（トヨタ車体）	39 点	(6試合)
2	末松　　誠	（大同特殊鋼）	34 点	(5試合)
2	神田　友和	（北陸電力）	34 点	(6試合)
4	中畠　嘉之	（トヨタ紡織九州）	32 点	(5試合)
5	豊田　賢治	（大崎電気）	30 点	(4試合)
6	今村　彰伸	（豊田合成）	25 点	(5試合)
7	呉　　相民	（トヨタ紡織九州）	24 点	(5試合)
8	武田　　享	（大同特殊鋼）	23 点	(4試合)
8	落合　信也	（北陸電力）	23 点	(6試合)
10	白　　元喆	（大同特殊鋼）	21 点	(5試合)

1	上町　史織	（北國銀行）	44 点	(6試合)
2	郭　　惠靜	（ソニー）	42 点	(6試合)
3	横嶋かおる	（北國銀行）	37 点	(6試合)
4	髙橋　　恵	（ソニー）	30 点	(6試合)
4	植垣　暁恵	（メイプルレッズ）	30 点	(6試合)
6	髙栖　由香	（ソニー）	28 点	(6試合)
7	桂　裕美子	（バイオレットアイリス）	26 点	(6試合)
8	若松　里佳	（北國銀行）	24 点	(6試合)
8	藤井　紫緒	（オムロン）	24 点	(4試合)
8	髙田　裕梨	（オムロン）	24 点	(6試合)
8	伊藤亜衣美	（バイオレットアイリス）	24 点	(6試合)

シュート率賞　（フィールド得点ベスト10を対象）

1	豊田　賢治	（大崎電気）	30点/ 45射	0.667
2	末松　　誠	（大同特殊鋼）	34点/ 52射	0.654
3	落合　信也	（北陸電力）	23点/ 39射	0.590
4	武田　　享	（大同特殊鋼）	23点/ 40射	0.575
5	中畠　嘉之	（トヨタ紡織九州）	32点/ 57射	0.561

1	髙栖　由香	（ソニー）	28点/ 32射	0.875
2	横嶋かおる	（北國銀行）	37点/ 47射	0.787
3	上町　史織	（北國銀行）	44点/ 69射	0.638
4	若松　里佳	（北國銀行）	24点/ 42射	0.571
5	桂　裕美子	（バイオレットアイリス）	26点/ 46射	0.565

７ｍスロー得点賞

1	銘苅　　淳	（トヨタ車体）	11 点	(6試合)
2	村山　裕次	（琉球コラソン）	8 点	(3試合)
3	藤山　岳士	（トヨタ紡織九州）	7 点	(5試合)
4	東長濱秀作	（湧永製薬）	6 点	(4試合)
5	香川　将之	（トヨタ車体）	5 点	(5試合)
5	森光　勇太	（豊田合成）	5 点	(5試合)

1	上町　史織	（北國銀行）	17 点	(6試合)
2	菅谷　美奈	（ＨＣ名古屋）	10 点	(6試合)
3	植垣　暁恵	（メイプルレッズ）	9 点	(6試合)
3	藤井　紫緒	（オムロン）	9 点	(4試合)
5	伊藤亜衣美	（バイオレットアイリス）	8 点	(6試合)

７ｍスロー阻止率賞（７ｍスローを受けた数が、チームの試合数以上のＧＫが対象）

1	東　　佑三	（大崎電気）	3本/ 4射	0.750
2	坪根　敏宏	（トヨタ車体）	5本/ 9射	0.556
3	谷川　一寿	（トヨタ紡織九州）	2本/ 5射	0.400
3	東　　直明	（大同特殊鋼）	2本/ 5射	0.400
5	藤田　東吾	（豊田合成）	2本/ 6射	0.333

1	勝田　祥子	（オムロン）	4本/ 9射	0.444
2	家城　千香	（ＨＣ名古屋）	6本/ 14射	0.429
3	堂面　妙子	（メイプルレッズ）	4本/ 11射	0.364
4	近藤　澄江	（ＨＣ名古屋）	4本/ 13射	0.308
5	寺田三友紀	（北國銀行）	5本/ 18射	0.278

第34回日本ハンドボールリーグ成績表　第6週終了　10月18日

順位	男子	大同特殊鋼	大崎電気	トヨタ紡織九州	トヨタ車体	湧永製薬	豊田合成	琉球コラソン	北陸電力	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	大同特殊鋼			35 ○ 29	30 ○ 23	32 ○ 26	48 ○ 24		36 ○ 23	5	5	0	0	10	181	125	56
2	大崎電気			30 △ 30	36 ○ 25		43 ○ 18		28 ○ 24	4	3	1	0	7	137	97	40
3	トヨタ紡織九州	29 ● 35	30 △ 30		28 ○ 27			36 ○ 28	30 ○ 23	5	3	1	1	7	153	143	10
4	トヨタ車体	23 ● 30	25 ● 36	27 ● 28		32 ○ 30		33 ○ 23	28 ○ 17	6	3	0	3	6	168	164	4
5	湧永製薬	26 ● 32			30 ● 32		39 ○ 23		35 ○ 17	4	2	0	2	4	130	104	26
6	豊田合成	24 ● 48	18 ● 43			23 ● 39		22 △ 22	22 △ 22	5	0	2	3	2	109	174	−65
7	琉球コラソン			28 ● 36	23 ● 33		22 △ 22			3	0	1	2	1	73	91	−18
8	北陸電力	23 ● 36	24 ● 28	23 ● 30	17 ● 28	17 ● 35	22 △ 22			6	0	1	5	1	126	179	−53

順位	女子	ソニーセミコンダクタ九州	北國銀行	オムロン	三重バイオレットアイリス	広島メイプルレッズ	HC名古屋	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	ソニーセミコンダクタ九州		27　31 ●　○ 33　23	28 ○ 27	32 ○ 20	45 ○ 26	42 ○ 15	6	5	0	1	10	205	144	61
2	北國銀行	33　23 ○　● 27　31		30 ○ 25	29 ○ 21	34 ○ 28	37 ○ 16	6	5	0	1	10	186	148	38
3	オムロン	27 ● 28	25 ● 30		23 ○ 16	33 ○ 17	40　37 ○　○ 11　14	6	4	0	2	8	185	116	69
4	三重バイオレットアイリス	20 ● 32	21 ● 29	16 ● 23		27　21 ●　○ 28　15	30 ○ 15	6	2	0	4	4	135	142	−7
5	広島メイプルレッズ	26 ● 45	28 ● 34	17 ● 33	28　15 ○　● 27　21		36 ○ 20	6	2	0	4	4	150	180	−30
6	HC名古屋	15 ● 42	16 ● 37	11　14 ●　● 40　37	15 ● 30	20 ● 36		6	0	0	6	0	91	222	−131

※この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。
　同勝点の場合は、1.対戦間勝点　2.対戦間得失点差　3.総得失点差　4.総得点　の多い順で順位付けしています。